

2021年3月31日

テレビ・動画視聴とスマホ利用に関する世代比較調査 2021

～平成世代・バブル世代・団塊世代の3世代を比較～

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石川雄三)は、テレビを見ることがありスマートフォンを使っている“平成世代”(1989年～2001年生まれ)、“バブル世代”(1965年～1969年生まれ)、“団塊世代”(1947年～1949年生まれ)の男女を対象に、「テレビ・動画視聴とスマホ利用に関する世代比較調査」を2021年3月3日～3月4日の2日間においてインターネットリサーチにより実施し、1,000名の有効サンプルを集計いたしました。(調査協力機関：ネットエイジア株式会社)

- コロナ禍で視聴増？テレビ視聴時間が1年前より「増えた」
平成世代 30%、バブル世代 18%、団塊世代 21%
- 「在宅ワーク中にテレビがついていることがある」平成世代の 81%
- テレビ番組のネット同時配信 平成世代とバブル世代では半数以上が「利用したい」。その理由は？
- 最近1年以内にハマった放送作品で世代差
平成世代は「鬼滅の刃」「呪術廻戦」、団塊世代は「麒麟がくる」「相棒」

- 動画配信サービスの視聴機器 平成世代は「スマホ」、バブル世代と団塊世代は「パソコン」
- 動画配信サービスの視聴時間が1年前より「増えた」動画配信サービスを利用する平成世代の 50%
- 動画配信あるある 平成世代のあるあるは「スマホで視聴時のWi-Fi忘れ」、団塊世代のあるあるは？
- 好きな番組・コンテンツが一番多いのは？ 平成世代では「テレビ」と「YouTube」が拮抗

- 各世代のスマホ月額料金とデータ容量プランを2019年と比較！
スマホ月額料金の変化 平成世代は305円、バブル世代は1,127円、団塊世代は1,260円の減少
- 格安スマホを利用しない一番の理由は？ 世代ごとに回答を見ると・・・
- 半年以内にスマホの料金プランを見直したい 平成世代 51%、バブル世代 57%、団塊世代 51%
- 携帯電話会社変更時のメアド変更が“スマホ乗り換えの壁” 大手キャリア利用の団塊世代で 80%
- “スマホゲームで協力プレイの仲間になってほしい！”
平成男子とバブル男子が選んだ1位は「本田翼さん」、女性が選ぶ1位は3世代とも「二宮和也さん」

INDEX

テレビ視聴について

p.3-p.7

- ▼ テレビ視聴スタイル-リアルタイムvs録画- バブル世代と団塊世代で「リアルタイム視聴派」が減少
- ▼ テレビ視聴スタイル-専念vsながら- 平成世代とバブル世代では「ながら視聴派」が多数派に
- ▼ 平成世代の“ながらテレビ視聴” 「SNSしながら」53%、「ゲームしながら」21%、「ネット動画視聴しながら」20%
- ▼ 「在宅ワーク中にテレビがついていることがある」平成世代の81%
- ▼ テレビ視聴時間が1年前より「増えた」平成世代30%、バブル世代18%、団塊世代21%
- ▼ ニュース・ワイドショー・情報番組の視聴時間が1年前より「増えた」団塊世代の46%
- ▼ アニメの視聴時間が1年前より「増えた」平成世代の21%
- ▼ テレビ番組のネット同時配信 平成世代とバブル世代では半数以上が「利用したい」と回答
- ▼ 平成世代がネット同時配信を利用したい理由 2位「チャンネルを奪われても見ることができる」、1位は？
- ▼ “まったりとテレビを見る”お家デートをしたい！
平成男子が選ぶ1位は「新垣結衣さん」、平成女子が選ぶ1位は「菅田将暉さん」
- ▼ 最近1年以内にハマった放送作品 平成世代は「鬼滅の刃」「呪術廻戦」、団塊世代は「麒麟がくる」「相棒」

動画視聴について

p.8-p.12

- ▼ 動画配信サービスの視聴スタイル 3世代とも「専念視聴派」が多数派
- ▼ 動画配信サービスの視聴時間が1年前より「増えた」 動画配信サービスを利用する平成世代の50%
- ▼ 動画配信サービスの視聴機器 平成世代は「スマホ」、バブル世代と団塊世代は「パソコン」
- ▼ 動画配信あるある 3世代とも1位は「楽しみにしていたのに配信終了」
「いいところでフリーズ」「興味ない作品がレコメンドに」「一気見中の寝落ち」も3世代共通の“あるある”に
- ▼ 平成世代ならではの動画配信あるある 「スマホで視聴時のWi-Fi忘れ」
団塊世代ならではの動画配信あるある 「気づかず同じ作品を再生」「自動再生機能でやめられない」
- ▼ 好きな番組・コンテンツが一番多いのは？ 平成世代では「テレビ」と「YouTube」が拮抗

スマホ利用について

p.13-p.22

- ▼ 格安スマホの利用率 平成世代24%、バブル世代32%、団塊世代32%
- ▼ 格安スマホを利用しない一番の理由
平成世代とバブル世代は「通信品質がよくなさそう」、団塊世代は「サポートが不十分そう」
- ▼ スマホの月額利用料金の平均 平成世代6,039円、バブル世代4,566円、団塊世代4,078円
平成世代は305円、バブル世代は1,127円、団塊世代は1,260円の減少
- ▼ スマホ月額利用料金の希望額の平均 平成世代4,084円、バブル世代3,000円、団塊世代2,626円
- ▼ スマホ月額利用料金の限界額の平均 平成世代8,350円、バブル世代6,416円、団塊世代5,455円
- ▼ スマホの通話料を抑えるために行っていること 3世代とも1位は「無料通話アプリを利用」
平成世代では「自分から電話しない」が2位
- ▼ 現在のデータ容量プラン バブル世代は「3～4GB」が最多、団塊世代は「1GB未満」が最多
- ▼ 十分だと感じるデータ容量プラン 平成世代は「10～19GB」が最多、団塊世代は「1～2GB」が最多
- ▼ 利用したいスマホ 3世代とも「高価格な5Gスマホ」より「低価格な4Gスマホ」を支持
- ▼ 利用したい料金プラン 平成世代とバブル世代は「格安なオンラインのみ料金プラン」を支持
- ▼ 半年以内にスマホの料金プランを見直したい 平成世代51%、バブル世代57%、団塊世代51%
- ▼ データ容量使いすぎによる通信速度制限 平成世代では54%が経験
- ▼ 「外出先での無料Wi-Fi」 平成世代よりバブル世代・団塊世代のほうが利用
- ▼ 「無料Wi-Fiは安全だと思う」 団塊世代では31%、平成世代・バブル世代より高い結果に
- ▼ “野良Wi-Fi”という言葉聞いたことがある 平成世代35%、バブル世代29%、団塊世代13%
- ▼ 「スマホでのメールはキャリアメールをメイン利用」 大手キャリアスマホを利用する平成世代の49%
- ▼ 携帯電話会社変更時のメアド変更が“スマホ乗り換えの壁” 大手キャリアスマホを利用する団塊世代の80%
- ▼ “スマホゲームで協力プレイの仲間になってほしい！”
平成男子とバブル男子が選んだ1位は「本田翼さん」、女性が選ぶ1位は3世代とも「二宮和也さん」

調査結果

【テレビ視聴について】

▼テレビ視聴スタイル-リアルタイムvs録画- バブル世代と団塊世代で「リアルタイム視聴派」が減少

▼テレビ視聴スタイル-専念vsながら- 平成世代とバブル世代では「ながら視聴派」が多数派に

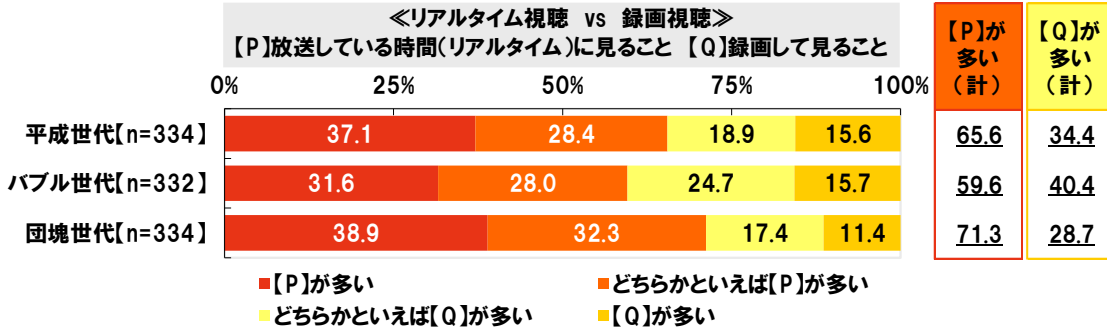
全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、テレビの視聴スタイルとして、《【P】放送している時間(リアルタイム)に見ること、【Q】録画して見ること》ではどちらが多いか聞いたところ、『放送している時間(リアルタイム)に見ることが多い』という“リアルタイム視聴派”が平成世代65.6%、バブル世代59.6%、団塊世代71.3%となり、いずれの世代においても多数派でした。

2019年調査(※)と比較すると、“リアルタイム視聴派”の割合は、平成世代(2019年63.8%→2021年65.6%)では僅かに増加していましたが、バブル世代(2019年65.1%→2021年59.6%)と団塊世代(2019年76.3%→2021年71.3%)では減少しました。

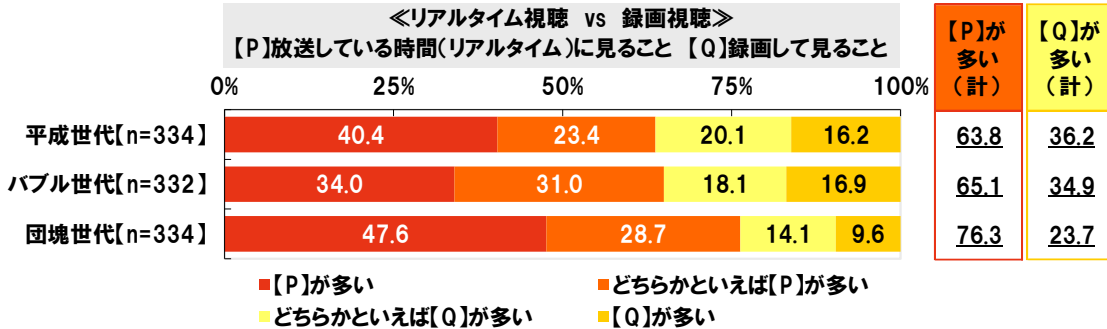
※2019年調査:テレビ視聴・スマホ利用に関する世代比較調査2019

https://newsreleases.jcom.co.jp/file/81340_print.pdf

◆テレビの視聴スタイル [単一回答形式]

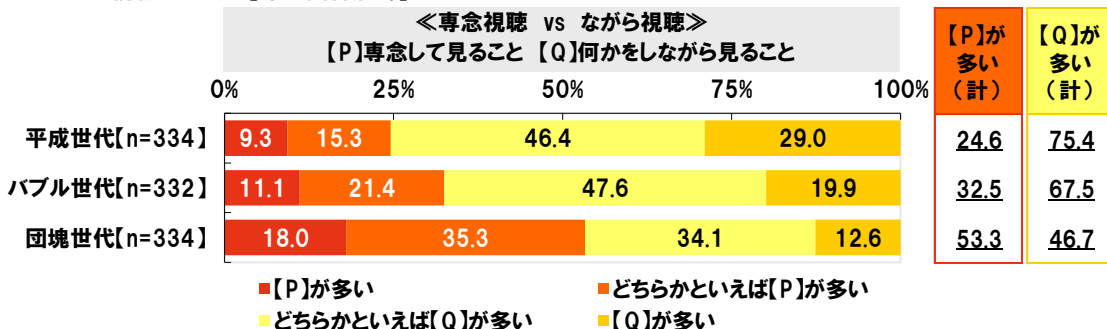


【2019年調査】テレビの視聴スタイル [単一回答形式]



次に、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、《【P】専念して見ること、【Q】何かをしながら見ること》ではどちらが多いか聞いたところ、平成世代とバブル世代では『何かをしながら見ることが多い』という“ながら視聴派”(平成世代75.4%、バブル世代67.5%)が多数派、団塊世代では『専念して見ることが多い』という“専念視聴派”(団塊世代53.3%)が多数派となりました。

◆テレビの視聴スタイル [単一回答形式]



▼平成世代の“ながらテレビ視聴”「SNSしながら」53%、「ゲームしながら」21%、「ネット動画視聴しながら」20%

▼「在宅ワーク中にテレビがついていることがある」平成世代の81%

全回答者（平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名）に、何をしながらテレビを見ることが多いか聞いたところ、平成世代、バブル世代、団塊世代ともに1位は「食事」（平成世代64.4%、バブル世代65.4%、団塊世代56.0%）でした。食事中にテレビがついているという人は、世代問わず多いようです。

また、平成世代では「SNS」（52.7%）や「ゲーム」（21.3%）、「ネット動画視聴」（19.8%）が他の世代より高く、団塊世代では「新聞閲読」（21.9%）が他の世代より高くなりました。平成世代にはテレビを見ながらスマホやゲーム機を操作している人が多いようです。

◆テレビを見ながらしていること [複数回答形式] ※各世代上位10位を抜粋

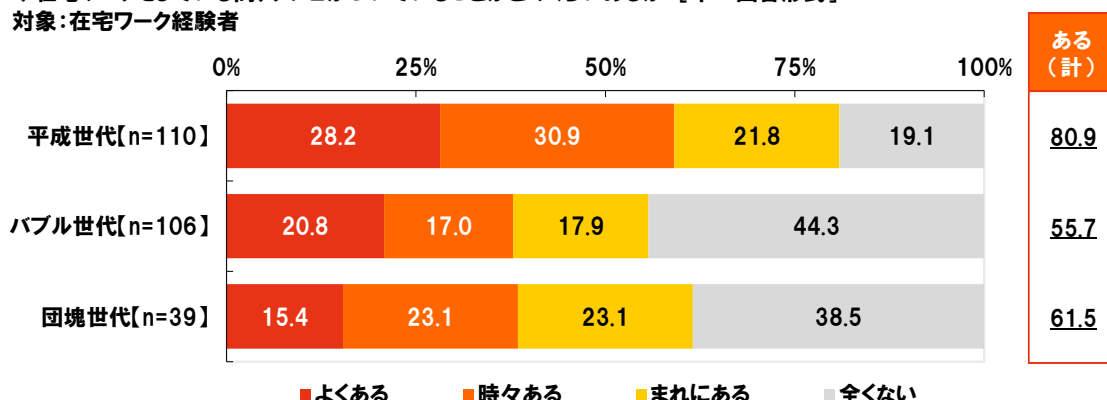
平成世代【n=334】			バブル世代【n=332】			団塊世代【n=334】		
順位	項目	%	順位	項目	%	順位	項目	%
1位	食事	64.4	1位	食事	65.4	1位	食事	56.0
2位	SNS	52.7	2位	インターネットサーフィン	50.9	2位	メール	38.3
3位	インターネットサーフィン	52.1	3位	メール	40.1	3位	家事	30.2
4位	家事	38.6	4位	家事	36.7	4位	インターネットサーフィン	28.4
5位	メール	29.6	5位	SNS	21.1	5位	新聞閲読	21.9
6位	おしゃべり	23.7	6位	ネットショッピング	20.5	6位	おしゃべり	14.7
7位	ネットショッピング	22.8	7位	着替え	16.6	7位	ネットショッピング	14.1
	歯磨き	22.8	8位	歯磨き	14.5	8位	SNS	8.7
9位	ゲーム	21.3	9位	おしゃべり	13.3	9位	ゲーム	7.2
10位	ネット動画視聴	19.8	10位	ゲーム/化粧	10.8	10位	歯磨き	6.9

また、在宅ワーク経験者（平成世代110名、バブル世代106名、団塊世代39名）に、在宅ワークをしている間、テレビがついていることがどのくらいあるか聞きました。

在宅ワーク中にテレビがついていることがある人の割合（「よくある」「時々ある」「まれにある」の合計）をみると、平成世代では80.9%、バブル世代では55.7%、団塊世代では61.5%でした。BGM代わりにテレビの音声を聞きながら仕事をしている人は平成世代に多いようです。

◆在宅ワークをしている間、テレビがついていることがどのくらいあるか [単一回答形式]

対象：在宅ワーク経験者



▼テレビ視聴時間が1年前より「増えた」平成世代30%、バブル世代18%、団塊世代21%

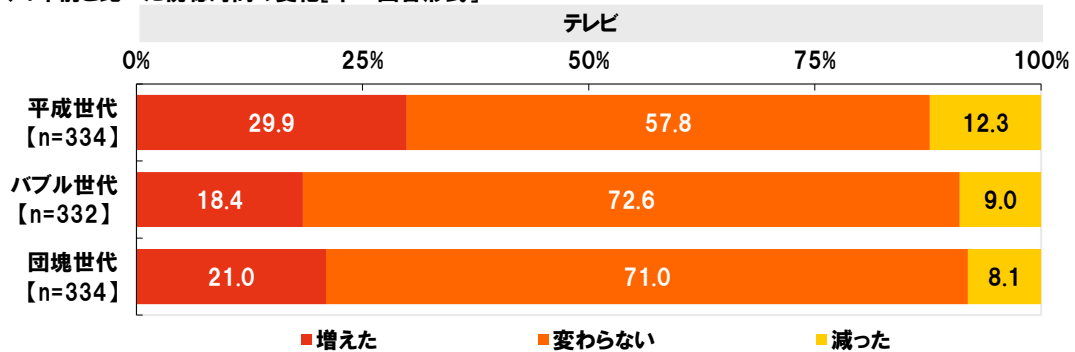
▼ニュース・ワイドショー・情報番組の視聴時間が1年前より「増えた」団塊世代の46%

▼アニメの視聴時間が1年前より「増えた」平成世代の21%

テレビの視聴時間は、1年前と比べて、どのように変化しているのでしょうか。

全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、1年前と比べたテレビ視聴時間の変化を聞いたところ、「増えた」と回答した人の割合は、平成世代では29.9%、バブル世代では18.4%、団塊世代では21.0%となりました。1年前よりテレビ視聴時間が増えたという人はバブル世代や団塊世代より平成世代に多いようです。

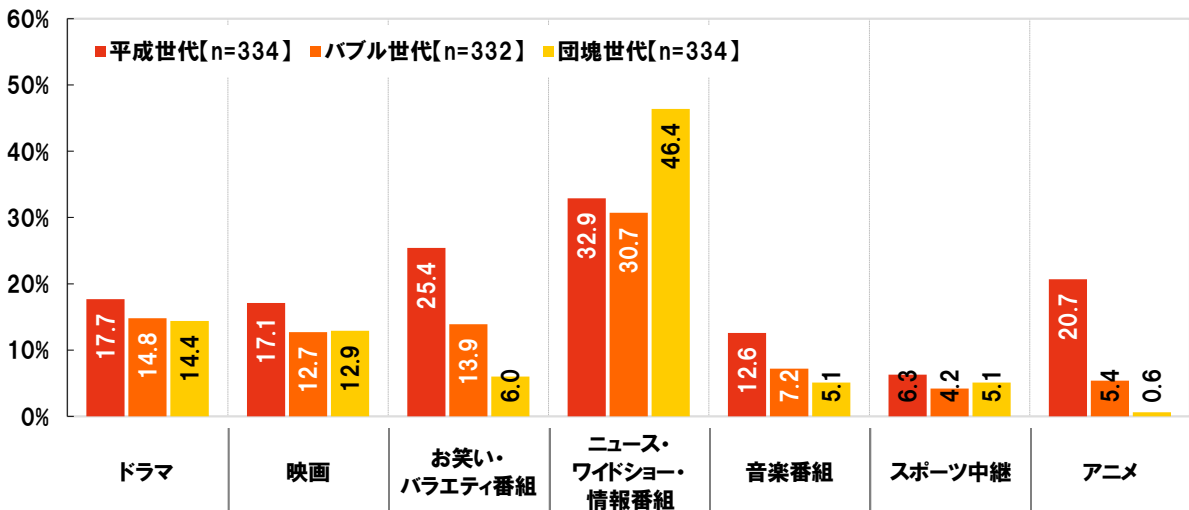
◆1年前と比べた視聴時間の変化[単一回答形式]



続いて、番組ジャンル別に、1年前と比べて視聴時間がどのように変化したか聞きました。

1年前より視聴時間が増えた番組ジャンルをみると、3世代とも「ニュース・ワイドショー・情報番組」が最も高く、平成世代では32.9%、バブル世代では30.7%、団塊世代では46.4%となりました。新型コロナウイルス関連の情報を得るために、ニュース・ワイドショー・情報番組を見ることが増えたという人が多いのではないのでしょうか。また、「お笑い・バラエティ番組」(平成世代25.4%、バブル世代13.9%、団塊世代6.0%)や「アニメ」(平成世代20.7%、バブル世代5.4%、団塊世代0.6%)では、平成世代が他の世代より高くなりました。お笑い・バラエティ番組やアニメを見てお家時間を充実させている平成世代が多いようです。

◆1年前と比べて視聴時間が増えた番組ジャンル



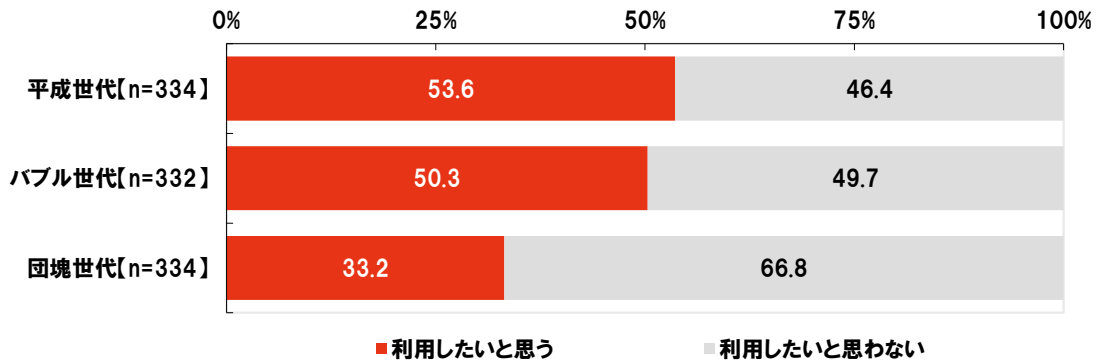
▼テレビ番組のネット同時配信 平成世代とバブル世代では半数以上が「利用したい」と回答

▼平成世代がネット同時配信を利用したい理由 2位「チャンネルを奪われても見る事ができる」、1位は？

最近では、テレビ番組を放送と同じタイミングでインターネットでも流す「同時配信」が増えています。

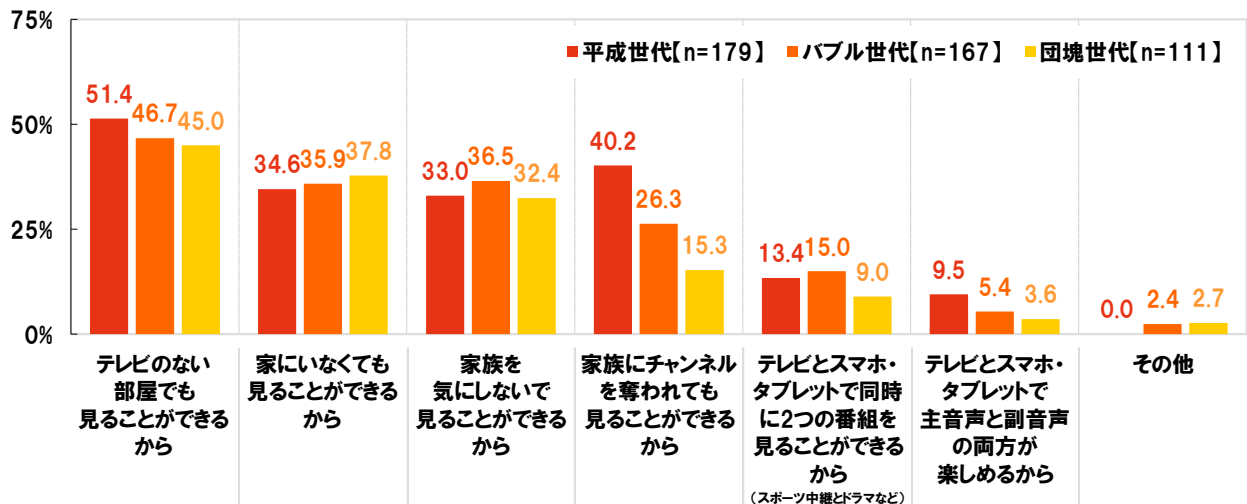
そこで、全回答者（平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名）に、テレビ番組のネット同時配信を利用したいと思うか聞いたところ、利用したいと思う人の割合は、平成世代53.6%、バブル世代50.3%、団塊世代33.2%と、平成世代とバブル世代では半数以上となりました。

◆テレビ番組のネット同時配信を利用したいと思う人の割合



次に、テレビ番組のネット同時配信を利用したい人（平成世代179名、バブル世代167名、団塊世代111名）に、その理由を聞いたところ、3世代とも「テレビのない部屋でも見る事ができるから」が最も高く、平成世代では51.4%、バブル世代では46.7%、団塊世代では45.0%となりました。また、平成世代では「家族にチャンネルを奪われても見る事ができるから」が40.2%と2位になり、バブル世代(26.3%)や団塊世代(15.3%)と比べて高くなりました。ネット同時配信をチャンネル争いに敗れてしまったときの保険と捉えている平成世代は多いようです。

◆テレビ番組のネット同時配信を利用したい理由 [複数回答形式] 対象:テレビ番組のネット同時配信を利用したい人



▼“まったりとテレビを見る”お家デートをしたい！

平成男子が選ぶ1位は「新垣結衣さん」、平成女子が選ぶ1位は「菅田将暉さん」

▼最近1年以内にハマった放送作品 平成世代は「鬼滅の刃」「呪術廻戦」、団塊世代は「麒麟がくる」「相棒」

全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、“一緒にまったりとテレビを見る”お家デートをしたいと思う芸能人を聞きました。

男性の回答をみると、平成世代とバブル世代では「新垣結衣さん」(平成世代16名、バブル世代14名)が1位となり、団塊世代では「綾瀬はるかさん」(9名)が1位となりました。

女性の回答をみると、平成世代では「菅田将暉さん」(7名)、バブル世代では「相葉雅紀さん」(7名)、団塊世代では「タモリさん」(7名)が1位となりました。

◆“一緒にまったりとテレビを見る”お家デートをしたいと思う芸能人 [自由回答形式] ※各世代上位3位まで抜粋

平成世代・男性[n=167]			バブル世代・男性[n=166]			団塊世代・男性[n=167]		
1位	新垣結衣	16名	1位	新垣結衣	14名	1位	綾瀬はるか	9名
2位	本田翼	7名	2位	綾瀬はるか	11名	2位	吉永小百合	6名
3位	橋本環奈	6名	3位	深田恭子	6名	2位	新垣結衣	6名

◆“一緒にまったりとテレビを見る”お家デートをしたいと思う芸能人 [自由回答形式] ※各世代上位3位まで抜粋

平成世代・女性[n=167]			バブル世代・女性[n=166]			団塊世代・女性[n=167]		
1位	菅田将暉	7名	1位	相葉雅紀	7名	1位	タモリ	7名
2位	綾野剛 中村倫也 福士蒼汰	4名	2位	高橋一生	4名	2位	福山雅治	3名
			2位	福山雅治	4名	2位	木村拓哉	3名

また、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、最近1年以内にハマった放送作品を聞いたところ、1位は、平成世代とバブル世代では「鬼滅の刃」(平成世代20名、バブル世代25名)、団塊世代では「麒麟がくる」(16名)でした。竈門炭治郎のあきらめない姿に勇気をもらい感動した人は、バブル世代にも多いようです。2位は、平成世代では「呪術廻戦」(16名)、バブル世代では「半沢直樹」(18名)、団塊世代では「相棒」(9名)となりました。平成世代は“ネクスト鬼滅の刃”といわれる呪術廻戦に既にハマっているようです。

◆最近1年以内にハマった放送作品 [自由回答形式] ※各世代上位3位まで抜粋

平成世代[n=334]			バブル世代[n=332]			団塊世代[n=334]		
1位	鬼滅の刃	20名	1位	鬼滅の刃	25名	1位	麒麟がくる	16名
2位	呪術廻戦	16名	2位	半沢直樹	18名	2位	相棒	9名
3位	半沢直樹	5名	3位	麒麟がくる	7名	3位	監察医 朝顔	8名

【動画視聴について】

▼動画配信サービスの視聴スタイル 3世代とも「専念視聴派」が多数派

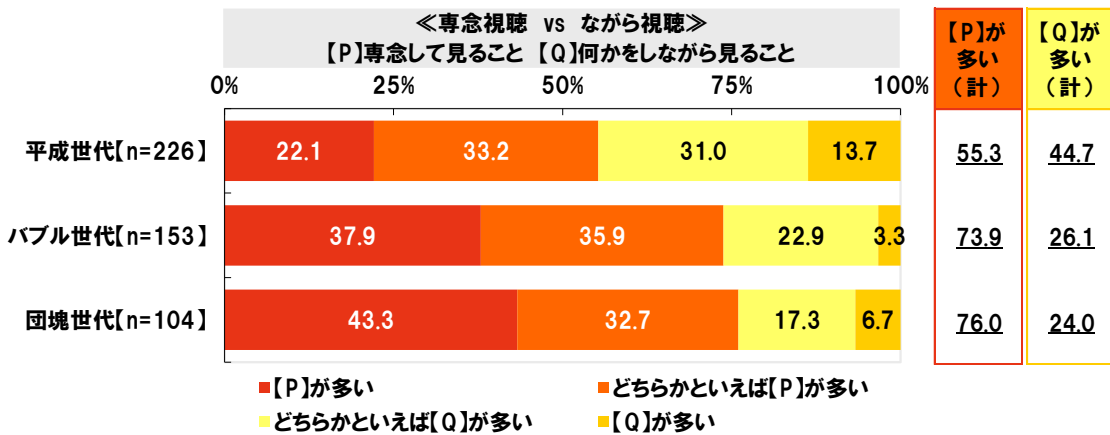
テレビの視聴スタイルでは、平成世代とバブル世代において“ながら視聴派”が多数派でしたが、動画配信サービス（YouTube除く）やYouTubeの視聴スタイルではどのようになっているのでしょうか。

動画配信サービス利用者（平成世代226名、バブル世代153名、団塊世代104名）に、動画配信サービスの作品を見るときは「【P】専念して見ること、【Q】何かをしながら見ること」ではどちらが多いか聞いたところ、『専念して見ることが多い』という“専念視聴派”（平成世代55.3%、バブル世代73.9%、団塊世代76.0%）がいずれの世代においても多数派となりました。

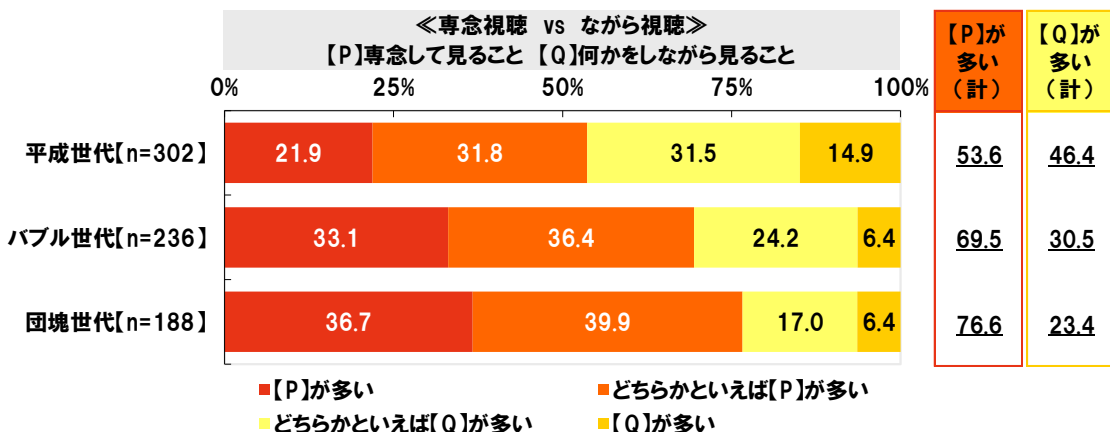
また、YouTube利用者（平成世代302名、バブル世代236名、団塊世代188名）に、YouTubeを見るときは「【P】専念して見ること、【Q】何かをしながら見ること」ではどちらが多いか聞いたところ、“専念視聴派”（平成世代53.6%、バブル世代69.5%、団塊世代76.6%）がいずれの世代においても多数派となりました。

テレビ視聴では“ながら視聴派”が多数の平成世代やバブル世代でも、動画コンテンツの視聴では“専念視聴派”が多数だとわかりました。

◆動画配信サービス（YouTube除く）の視聴スタイル [単一回答形式] 対象：動画配信サービス利用者



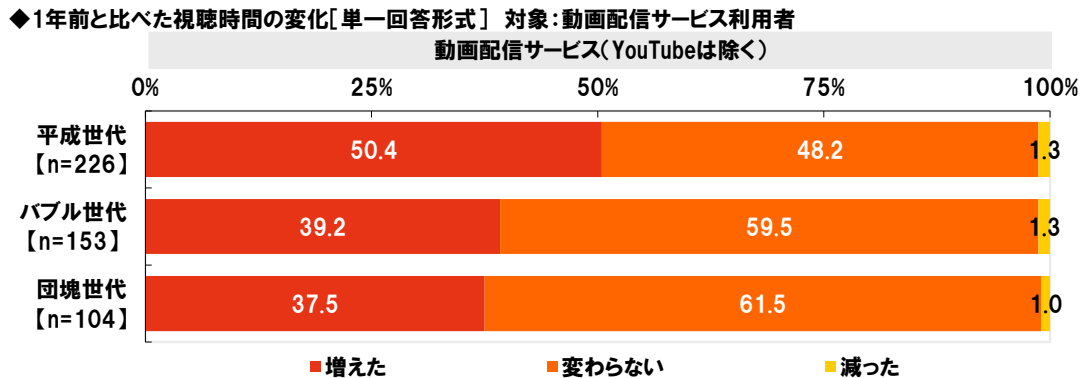
◆YouTubeの視聴スタイル [単一回答形式] 対象：YouTube利用者



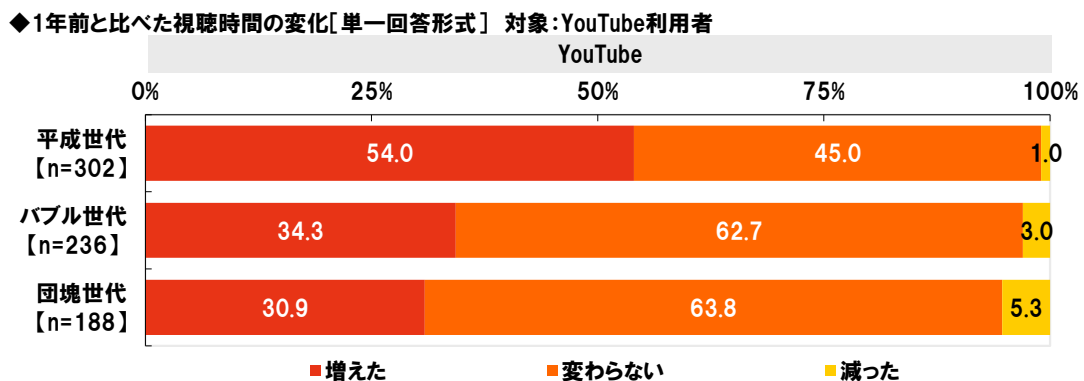
▼動画配信サービスの視聴時間が1年前より「増えた」 動画配信サービスを利用する平成世代の50%

続いて、動画配信サービス（YouTubeは除く）とYouTubeの視聴時間が、1年前と比べて、どのように変化しているのか聞きました。

まず、動画配信サービス利用者（平成世代226名、バブル世代153名、団塊世代104名）に、動画配信サービスについて聞いたところ、「増えた」と回答した人の割合は、平成世代では50.4%、バブル世代では39.2%、団塊世代では37.5%となりました。



また、YouTube利用者（平成世代302名、バブル世代236名、団塊世代188名）に、YouTubeについて聞いたところ、「増えた」と回答した人の割合は、平成世代では54.0%、バブル世代では34.3%、団塊世代では30.9%となりました。

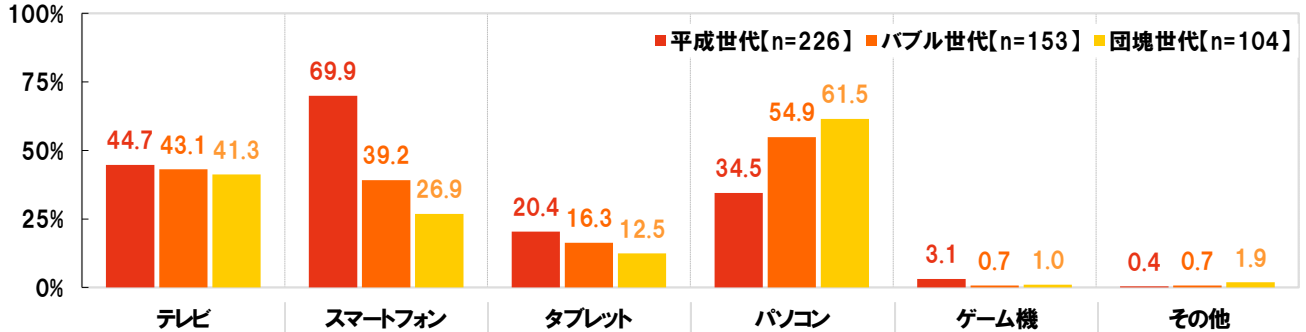


▼動画配信サービスの視聴機器 平成世代は「スマホ」、バブル世代と団塊世代は「パソコン」

動画配信サービス（YouTubeは除く）とYouTubeについて、視聴する際に利用している機器を聞きました。

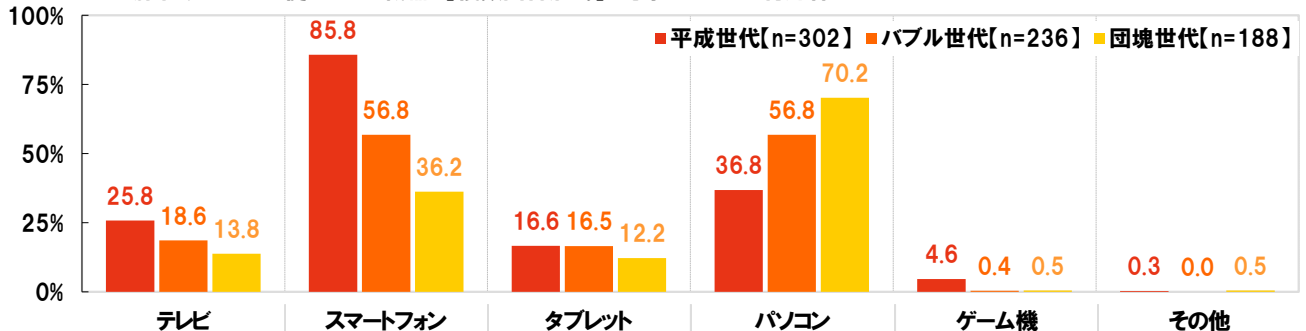
動画配信サービス利用者（平成世代226名、バブル世代153名、団塊世代104名）に、動画配信サービスの作品・番組を見るときに使っている機器を聞いたところ、平成世代では「スマートフォン」（69.9%）が最も高く、バブル世代と団塊世代では「パソコン」（バブル世代54.9%、団塊世代61.5%）が最も高くなりました。また、いずれの世代においても「テレビ」（平成世代44.7%、バブル世代43.1%、団塊世代41.3%）が2位となりました。テレビで動画配信サービスのドラマや映画を楽しんでいる人は少なくないようです。

◆動画配信サービス（YouTubeは除く）の作品・番組を見るときに使っている機器 [複数回答形式] 対象：動画配信サービス利用者



YouTube利用者（平成世代302名、バブル世代236名、団塊世代188名）に、YouTubeの動画を見るときに使っている機器を聞いたところ、平成世代では「スマートフォン」（85.8%）、バブル世代では「スマートフォン」と「パソコン」（いずれも56.8%）、団塊世代では「パソコン」（70.2%）が最も高くなりました。

◆YouTubeの動画を見るときに使っている機器 [複数回答形式] 対象：YouTube利用者



▼動画配信あるある 3世代とも1位は「楽しみにしていたのに配信終了」

「いいところでフリーズ」「興味ない作品がレコメドに」「一気見中の寝落ち」も3世代共通の“あるある”に

▼平成世代ならではの動画配信あるある 「スマホで視聴時のWi-Fi忘れ」

団塊世代ならではの動画配信あるある 「気づかず同じ作品を再生」「自動再生機能でやめられない」

動画配信サービス利用者(平成世代226名、バブル世代153名、団塊世代104名)に、動画配信サービスを利用して経験したことを聞いたところ、3世代とも「見ようと思っていた作品が配信終了になっている」(平成世代24.3%、バブル世代19.6%、団塊世代20.2%)が1位でした。“楽しみにしていたのに配信終了”は3世代に共通した“動画配信あるある”のようです。また、「いいところなのにネット環境が不安定で止まる」(平成世代3位、バブル世代3位、団塊世代4位)といった“いいところでフリーズ”や「全然興味のない作品がレコメド(おススメ)で表示される」(平成世代4位、バブル世代5位、団塊世代6位)といった“興味ない作品がレコメドに”、“一気見しているのに寝落ちし何度も前に戻って見る」(平成世代6位、バブル世代4位、団塊世代4位)といった“一気見中の寝落ち”なども3世代共通の“動画配信あるある”のようです。

そのほか、平成世代では「スマホ・タブレットでの視聴時にWi-Fiにし忘れる」が5位になりました。スマホで動画配信サービスを利用している人が多い平成世代にとっては“スマホで視聴時のWi-Fi忘れ”も“動画配信あるある”のようです。また、団塊世代では「話が進んだところで既に見た作品だと気づく」が3位、「ドラマを見始めると自動再生機能でやめられない」が10位になりました。“気づかず同じ作品を再生”や“自動再生機能でやめられない”が団塊世代ならではの“動画配信あるある”のようです。

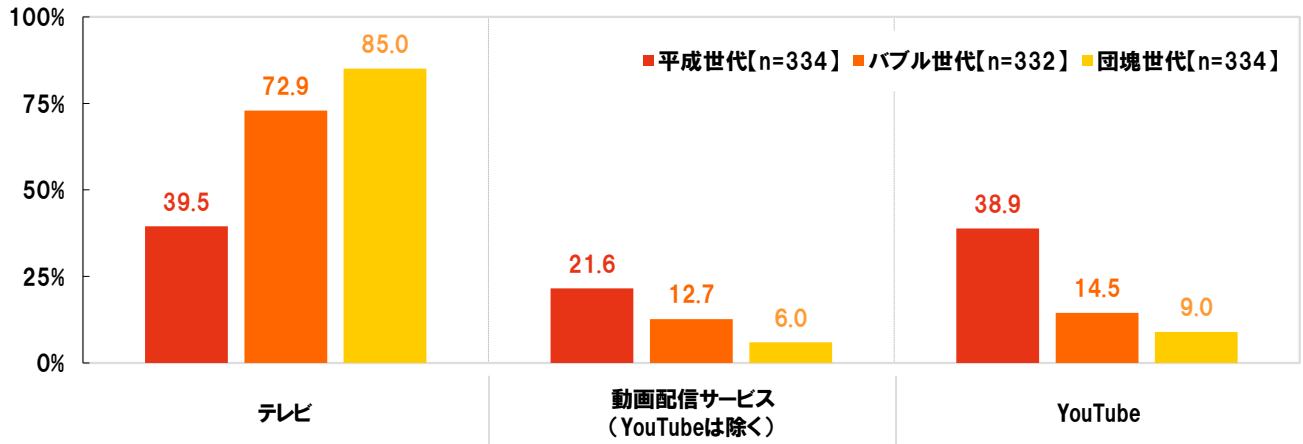
◆動画配信サービス(YouTubeは除く)を利用して経験したこと [複数回答形式] 対象:動画配信サービス利用者
※各世代上位10位を抜粋

平成世代[n=226]			バブル世代[n=153]			団塊世代[n=104]		
		%			%			%
1位	見ようと思っていた作品が配信終了になっている	24.3	1位	見ようと思っていた作品が配信終了になっている	19.6	1位	見ようと思っていた作品が配信終了になっている	20.2
2位	見る気満々だったのに開始10分くらいで見るのをやめる	21.7	2位	見る気満々だったのに開始10分くらいで見るのをやめる	14.4	2位	1話目が微妙でも続けて見たらハマる	14.4
3位	いいところなのにネット環境が不安定で止まる	19.0	3位	いいところなのにネット環境が不安定で止まる	13.7	3位	話が進んだところで既に見た作品だと気づく	13.5
4位	全然興味のない作品がレコメド(おススメ)で表示される	18.1	4位	一気見しているのに寝落ちし何度も前に戻って見る	13.1	4位	いいところなのにネット環境が不安定で止まる	12.5
5位	スマホ・タブレットでの視聴時にWi-Fiにし忘れる	13.7	5位	全然興味のない作品がレコメド(おススメ)で表示される	12.4		一気見しているのに寝落ちし何度も前に戻って見る	12.5
6位	一気見しているのに寝落ちし何度も前に戻って見る	12.8	7位	1話目が微妙でも続けて見たらハマる	12.4	6位	全然興味のない作品がレコメド(おススメ)で表示される	11.5
	夢中になり過ぎて気づくと朝になっている	12.8		7位	気づくと「視聴中」の作品が溜まっている	8.5	7位	見る気満々だったのに開始10分くらいで見るのをやめる
8位	スマホで見ているとLINE等が届き集中できない	12.4	8位	スマホで見ているとLINE等が届き集中できない	8.5	8位	気づくと「視聴中」の作品が溜まっている	8.7
9位	「マイリスト」が溜まる一方で消化できない	11.9	9位	「マイリスト」が溜まる一方で消化できない	7.2	9位	「マイリスト」が溜まる一方で消化できない	6.7
10位	レコメド(おススメ)された作品にハマる	11.1		9位	スマホ・タブレットでの視聴時にWi-Fiにし忘れる	7.2	10位	ドラマを見始めると自動再生機能でやめられない/レコメドされた作品にハマる

▼好きな番組・コンテンツが一番多いのは？ 平成世代では「テレビ」と「YouTube」が拮抗

全回答者（平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名）に、テレビ・動画配信サービス（YouTubeは除く）・YouTubeの中で、好きな番組・コンテンツが一番多いものを聞いたところ、平成世代では「テレビ」が39.5%、「YouTube」が38.9%、「動画配信サービス（YouTubeは除く）」が21.6%と、「テレビ」と「YouTube」が拮抗する結果となりました。他方、バブル世代では「テレビ」が72.9%、「YouTube」が14.5%、「動画配信サービス（YouTubeは除く）」が12.7%、団塊世代では「テレビ」が85.0%、「YouTube」が9.0%、「動画配信サービス（YouTubeは除く）」が6.0%と、バブル世代と団塊世代では「テレビ」が際立って高くなりました。

◆テレビ・動画配信サービス（YouTubeは除く）・YouTubeの中で、好きな番組・コンテンツが一番多いもの【単一回答形式】



【スマホ利用について】

▼格安スマホの利用率 平成世代24%、バブル世代32%、団塊世代32%

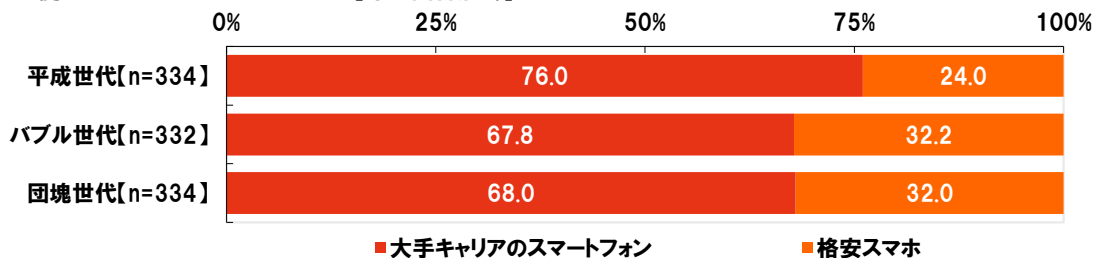
▼格安スマホを利用しない一番の理由

平成世代とバブル世代は「通信品質がよくなさそう」、団塊世代は「サポートが不十分そう」

平成世代・バブル世代・団塊世代の3世代における、スマートフォンの利用状況を聞きました。

まず、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、現在使っているスマートフォンのタイプを聞いたところ、「大手キャリアのスマートフォン」は平成世代76.0%、バブル世代67.8%、団塊世代68.0%となりました。一方、「格安スマホ」は平成世代24.0%、バブル世代で32.2%、団塊世代で32.0%でした。

◆使っているスマートフォンのタイプ [単一回答形式]



次に、大手キャリアのスマートフォン利用者(平成世代254名、バブル世代225名、団塊世代227名)に、格安スマホを使わない一番の理由を聞いたところ、平成世代とバブル世代では「通信品質がよくなさそう」(平成世代13.8%、バブル世代12.9%)が1位、団塊世代では「困ったときのサポートが不十分そう」(19.8%)が1位となりました。格安スマホ会社ではネットワークの増強に取り組んでいるところや、サポート体制に力を入れているところが増えています。これらの取り組みが広く知られることで、通信品質やサポート体制に対する不安は解消され、格安スマホを利用したいと思う人は増えていくのではないのでしょうか。

◆格安スマホを使わない一番の理由 [単一回答形式] 対象:大手キャリアのスマートフォン利用者 ※各世代上位10位を抜粋

平成世代【n=254】			バブル世代【n=225】			団塊世代【n=227】		
順位	理由	%	順位	理由	%	順位	理由	%
1位	通信品質がよくなさそう	13.8	1位	通信品質がよくなさそう	12.9	1位	困ったときのサポートが不十分そう	19.8
2位	手続きが面倒くさい	9.8	2位	家族割引がなくなってしまう	10.7	2位	通信品質がよくなさそう	15.4
3位	どの格安スマホを選べばいいかわからない	8.3	3位	キャリアメールが使えなくなる	10.2	3位	家族割引がなくなってしまう	9.3
4位	大手キャリアのスマートフォンに不満がない	7.5	4位	手続きが面倒くさい	9.8	3位	大手キャリアのスマートフォンに不満がない	9.3
5位	キャリアメールが使えなくなる	7.1	5位	スマホとネット回線のセット割引がなくなってしまう	8.9	5位	格安スマホ会社をよく知らない	8.8
6位	家族割引がなくなってしまう	6.7	6位	困ったときのサポートが不十分そう	8.4	6位	どの格安スマホを選べばいいかわからない	6.2
7位	困ったときのサポートが不十分そう	4.7	6位	大手キャリアのスマートフォンに不満がない	8.4	7位	手続きが面倒くさい	4.4
	格安スマホ会社をよく知らない	4.7		8位	格安スマホ会社をよく知らない	6.2	8位	スマホとネット回線のセット割引がなくなってしまう
9位	周りに使っている人がいない	3.5	9位	使える端末(スマホ本体)が限られる	3.6	9位	周りに使っている人がいない	3.1
	手数料が高い	3.5	10位	どの格安スマホを選べばいいかわからない/解約金が高い	2.7	10位	キャリアメールが使えなくなる	2.6

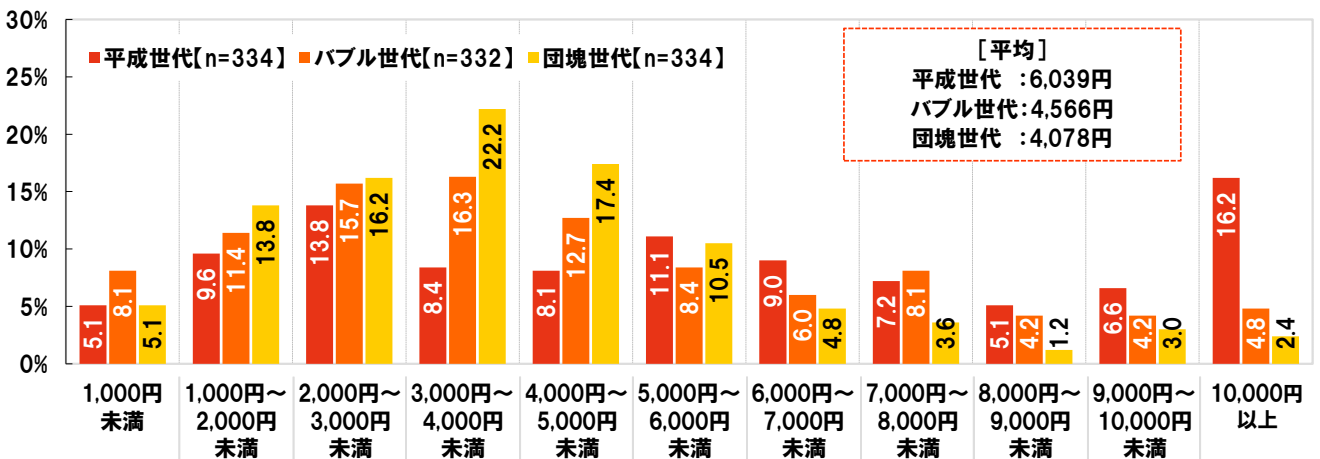
▼スマホの月額利用料金の平均 平成世代6,039円、バブル世代4,566円、団塊世代4,078円
 平成世代は305円、バブル世代は1,127円、団塊世代は1,260円の減少

全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、現在のスマートフォンの月額利用料金(※)を聞いたところ、平成世代では「10,000円以上」(16.2%)が最多回答、バブル世代と団塊世代では「3,000円～4,000円未満」(バブル世代16.3%、団塊世代22.2%)が最多回答となりました。平均金額は、平成世代では6,039円、バブル世代では4,566円、団塊世代では4,078円となりました。

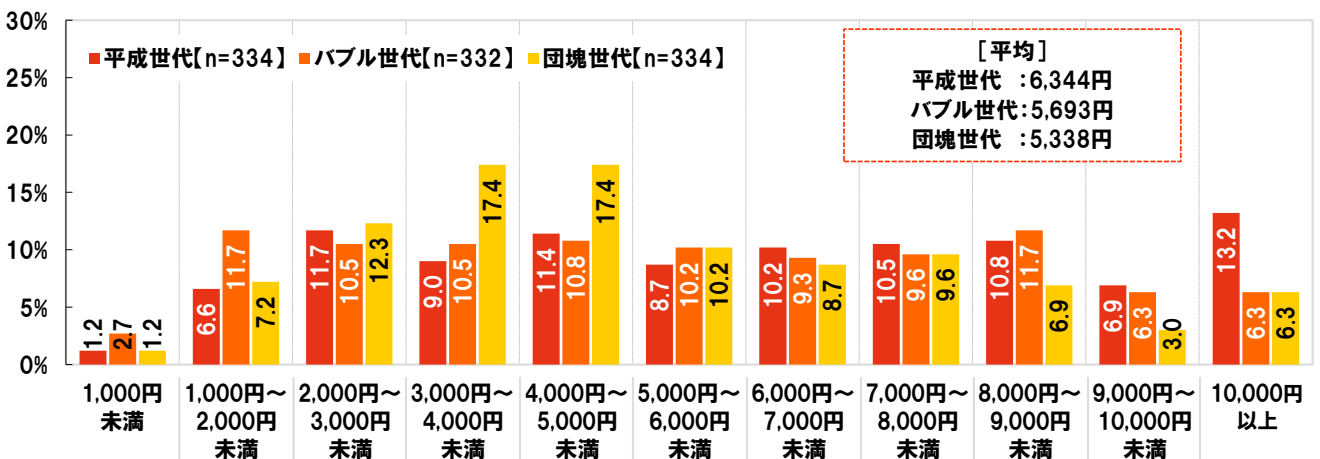
2019年調査と平均金額を比較すると、平成世代(2019年6,344円→2021年6,039円)、バブル世代(2019年5,693円→2021年4,566円)、団塊世代(2019年5,338円→2021年4,078円)と3世代とも減少傾向で、平成世代では305円、バブル世代では1,127円、団塊世代では1,260円の減少となりました。

※月額利用料金には、通話料、データ通信料、オプション料を含む。端末分割購入者は端末購入代金も含む

◆スマートフォンの月額利用料金(通話料、データ通信料、オプション料を含む。端末分割購入者は端末購入代金も含む) [単一回答形式]



【2019年調査】スマートフォンの月額利用料金(通話料、データ通信料、オプション料を含む。端末分割購入者は端末購入代金も含む) [単一回答形式]



▼スマホ月額利用料金の希望額の平均 平成世代4,084円、バブル世代3,000円、団塊世代2,626円

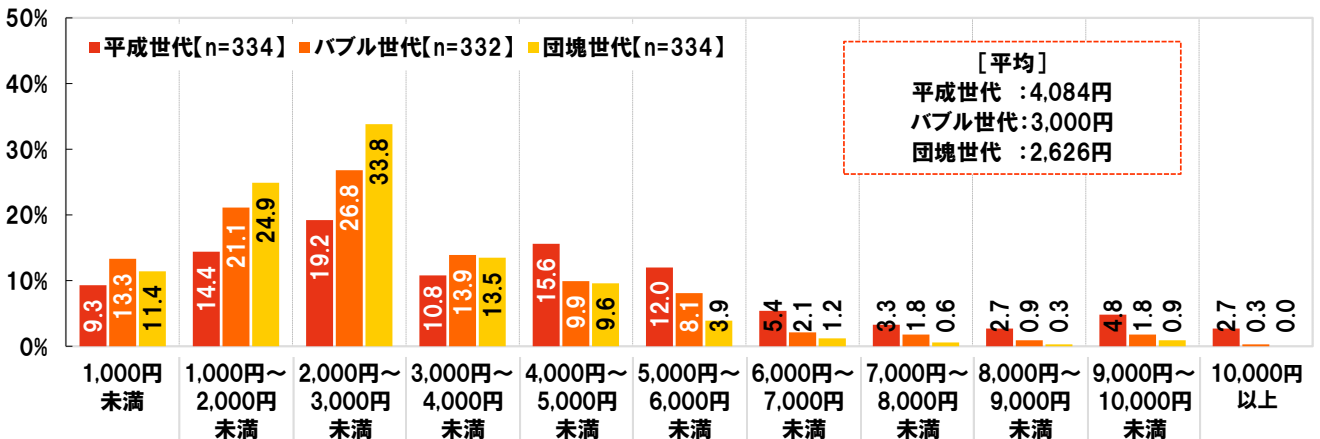
▼スマホ月額利用料金の限界額の平均 平成世代8,350円、バブル世代6,416円、団塊世代5,455円

スマートフォンの月額利用料金について、これくらいに抑えたいという「希望額」とこれ以上は絶対に出したくないという「限界額」を聞きました。

まず、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、これくらいに抑えたいと思う金額を聞いたところ、3世代とも「2,000円～3,000円未満」(平成世代19.2%、バブル世代26.8%、団塊世代33.8%)が最多回答になり、平均金額は平成世代が4,084円、バブル世代が3,000円、団塊世代が2,626円となりました。

◆これくらいに抑えたいと思うスマートフォンの月額利用料金

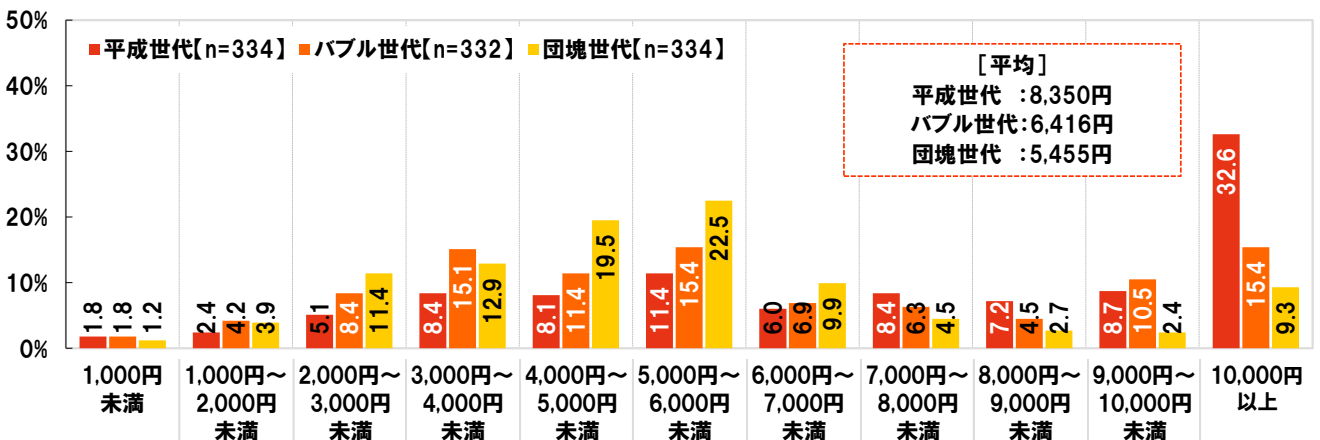
(通話料、データ通信料、オプション料を含む。端末分割購入者は端末購入代金も含む)[単一回答形式]



次に、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、これ以上は絶対に出したくないと思う金額を聞いたところ、平成世代では「10,000円以上」(32.6%)が最多回答、バブル世代では「5,000円～6,000円未満」と「10,000円以上」(いずれも15.4%)が最多回答、団塊世代では「5,000円～6,000円未満」(22.5%)が最多回答になり、平均金額は平成世代が8,350円、バブル世代が6,416円、団塊世代が5,455円となりました。

◆これ以上は絶対に出したくないと思うスマートフォンの月額利用料金

(通話料、データ通信料、オプション料を含む。端末分割購入者は端末購入代金も含む)[単一回答形式]

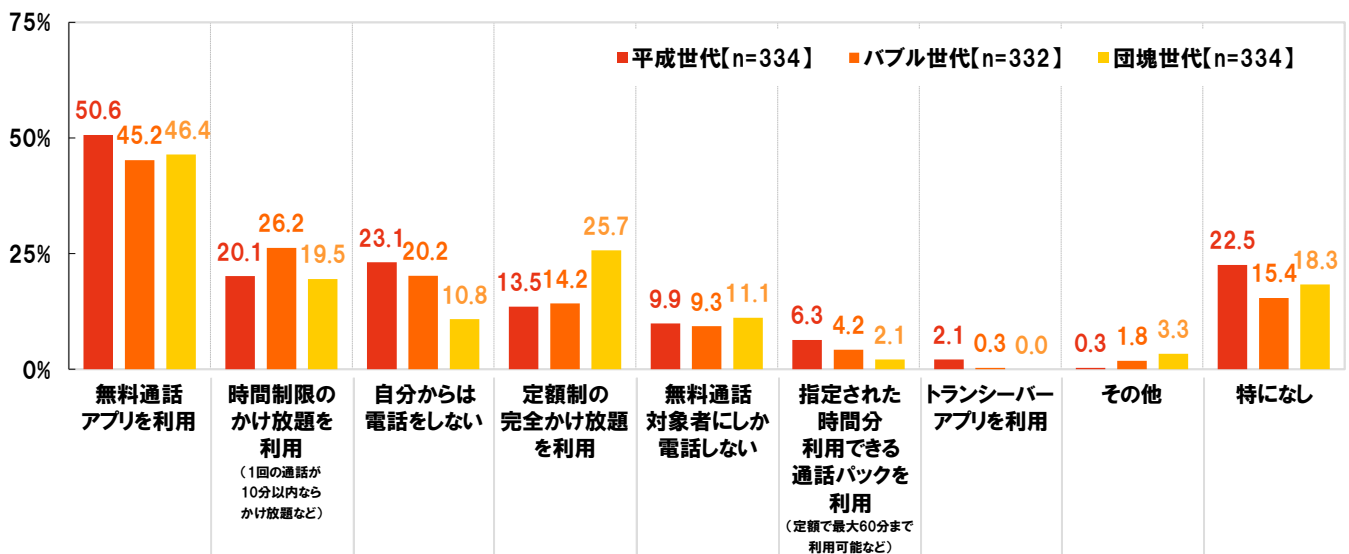


▼スマホの通話料を抑えるために行っていること 3世代とも1位は「無料通話アプリを利用」
平成世代では「自分から電話しない」が2位

スマートフォンの通話料を抑えるための工夫について聞きました。

全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、スマートフォンの通話料を抑えるために行っていることを聞いたところ、1位は3世代とも「無料通話アプリを利用」で平成世代は50.6%、バブル世代は45.2%、団塊世代は46.4%でした。2位は3世代で異なる結果となり、平成世代では「自分からは電話をしない」(23.1%)、バブル世代では「時間制限のかけ放題を利用(1回の通話が10分以内ならかけ放題など)」(26.2%)、団塊世代では「定額制の完全かけ放題を利用」(25.7%)となりました。

◆スマートフォンの通話料を抑えるために行っていること [複数回答形式]



▼現在のデータ容量プラン バブル世代は「3～4GB」が最多、団塊世代は「1GB未満」が最多

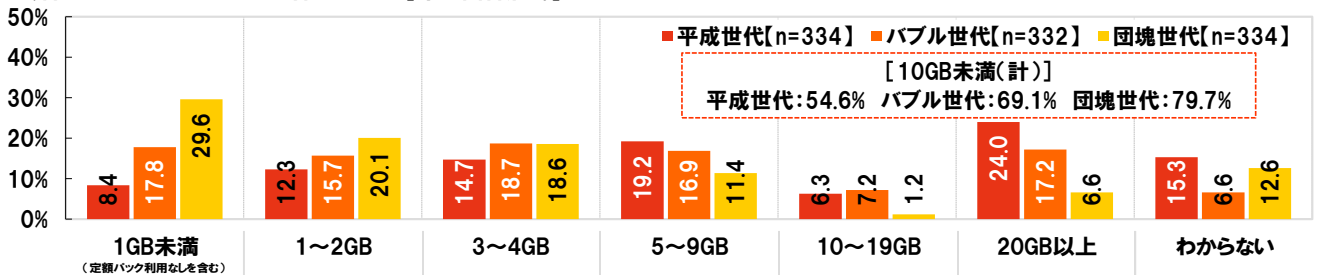
▼十分だと感じるデータ容量プラン 平成世代は「10～19GB」が最多、団塊世代は「1～2GB」が最多

続いて、スマートフォンのデータ容量プランの利用状況を聞きました。

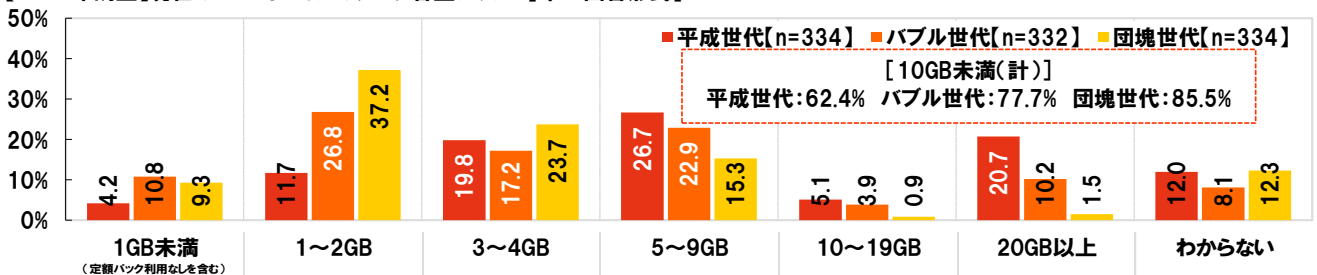
まず、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、現在のスマートフォンのデータ容量プランを聞いたところ、平成世代では「20GB以上」(24.0%)、バブル世代では「3～4GB」(18.7%)、団塊世代では「1GB未満(定額パック利用なしを含む)」(29.6%)が最多回答となりました。また、『10GB未満(計)』をみると、平成世代では54.6%、バブル世代69.1%、団塊世代79.7%でした。

2019年調査と比較すると、それぞれの世代の最多回答は、平成世代では2019年は「5～9GB」(26.7%)でしたが2021年は「20GB以上」(24.0%)に、バブル世代では2019年は「1～2GB」(26.8%)でしたが2021年は「3～4GB」(18.7%)に、団塊世代では2019年は「1～2GB」(37.2%)でしたが2021年は「1GB未満」(29.6%)になり、3世代とも2019年調査とは異なる結果となりました。

◆現在のスマートフォンのデータ容量プラン [単一回答形式]

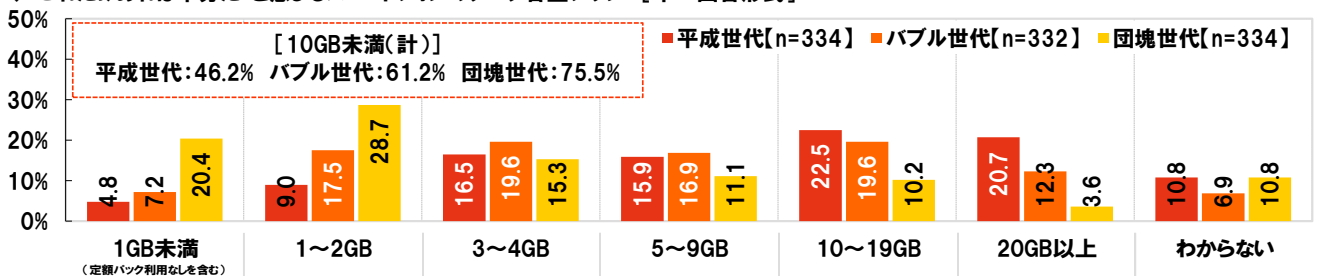


[2019年調査]現在のスマートフォンのデータ容量プラン [単一回答形式]



次に、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、“これだけあれば十分だ”と感じるスマートフォンのデータ容量プランを聞いたところ、平成世代では「10～19GB」(22.5%)、バブル世代では「3～4GB」と「10～19GB」(いずれも19.6%)、団塊世代では「1～2GB」(28.7%)が最多回答となりました。

◆“これだけあれば十分だ”と感じるスマートフォンのデータ容量プラン [単一回答形式]

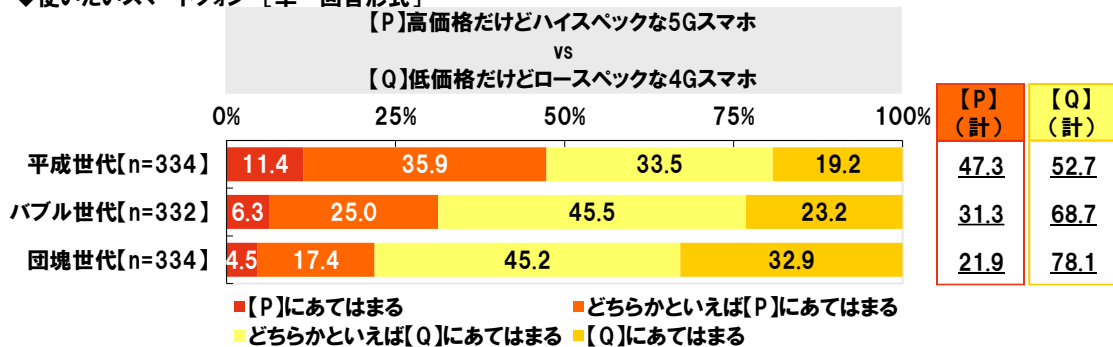


- ▼利用したいスマホ 3世代とも「高価格な5Gスマホ」より「低価格な4Gスマホ」を支持
- ▼利用したい料金プラン 平成世代とバブル世代は「格安なオンラインのみ料金プラン」を支持
- ▼半年以内にスマホの料金プランを見直したい 平成世代51%、バブル世代57%、団塊世代51%

使いたいスマートフォンのタイプや利用したい料金プランについて聞きました。

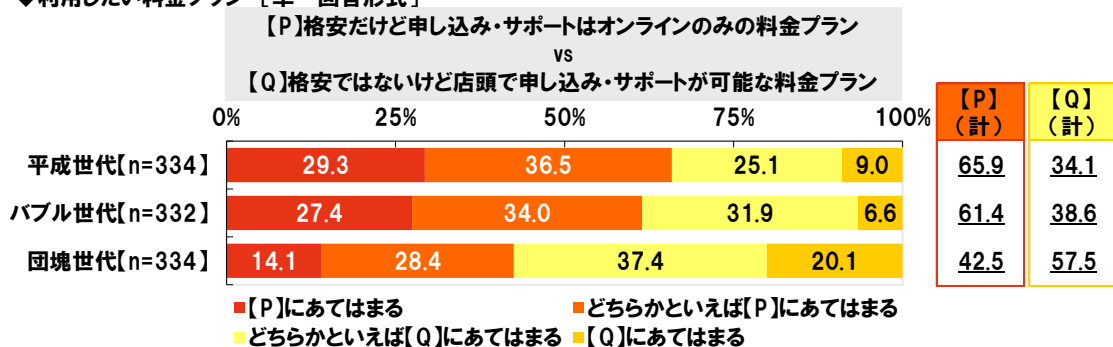
全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、使いたいスマートフォンは「【P】高価格だけどハイスペックな5Gスマホ、【Q】低価格だけどロースペックな4Gスマホ」ではどちらか聞いたところ、世代が上がるほど『低価格だけどロースペックな4Gスマホ』を希望する割合(平成世代52.7%、バブル世代68.7%、団塊世代78.1%)が高く、3世代とも『低価格だけどロースペックな4Gスマホ』が多数派となりました。いずれの世代においてもスペックの高さより価格の低さを優先する人が多いようです。

◆使いたいスマートフォン [単一回答形式]



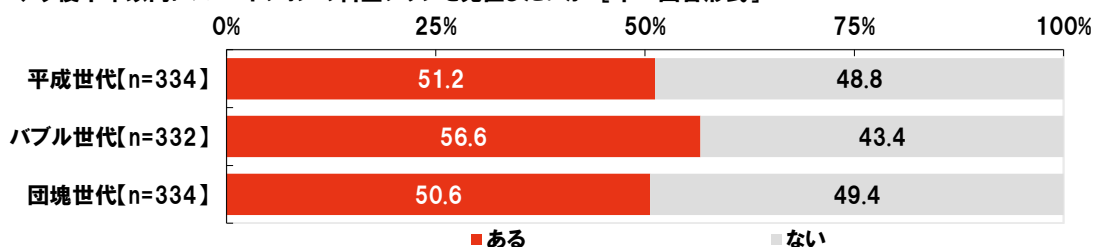
次に、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、利用したい料金プランは「【P】格安だけど申し込み・サポートはオンラインのみの料金プラン、【Q】格安ではないけど店頭で申し込み・サポートが可能な料金プラン」ではどちらか聞いたところ、平成世代とバブル世代では『格安だけど申し込み・サポートはオンラインのみの料金プラン』(平成世代65.9%、バブル世代61.4%)が多数派、団塊世代では『格安ではないけど店頭で申し込み・サポートが可能な料金プラン』(団塊世代57.5%)が多数派と、世代によって意見が異なる結果となりました。平成世代とバブル世代にはサポートの受けやすさより価格を優先させたいと考える人が多く、団塊世代には価格よりサポートの受けやすさを優先させたいと考える人が多いことがわかりました。

◆利用したい料金プラン [単一回答形式]



また、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、今後半年以内にスマートフォンの料金プランを見直したいか聞いたところ、見直したい人の割合は平成世代51.2%、バブル世代56.6%、団塊世代50.6%といずれの世代においても半数を超えました。

◆今後半年以内にスマートフォンの料金プランを見直したいか [単一回答形式]

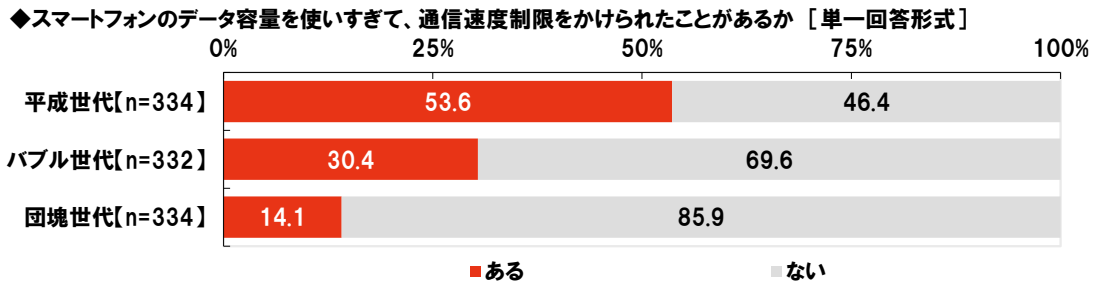


▼データ容量使いすぎによる通信速度制限 平成世代では54%が経験

▼「外出先での無料Wi-Fi」平成世代よりバブル世代・団塊世代のほうが利用

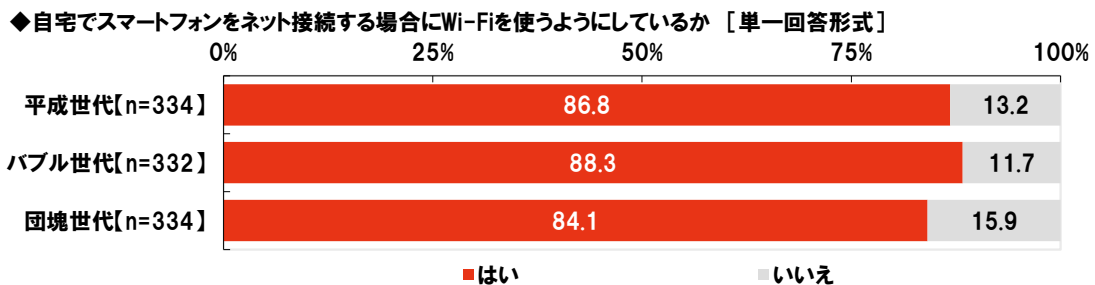
データ容量を使いすぎて通信速度制限をかけられてしまう、いわゆる“ギガ死”を経験をしたことがある人はどのくらいいるのでしょうか。

全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、スマートフォンのデータ容量を使いすぎて、通信速度制限をかけられたことがあるかを聞いたところ、経験者の割合は、平成世代53.6%、バブル世代30.4%、団塊世代14.1%と、若い世代ほど高く、平成世代では過半数が経験している結果となりました。

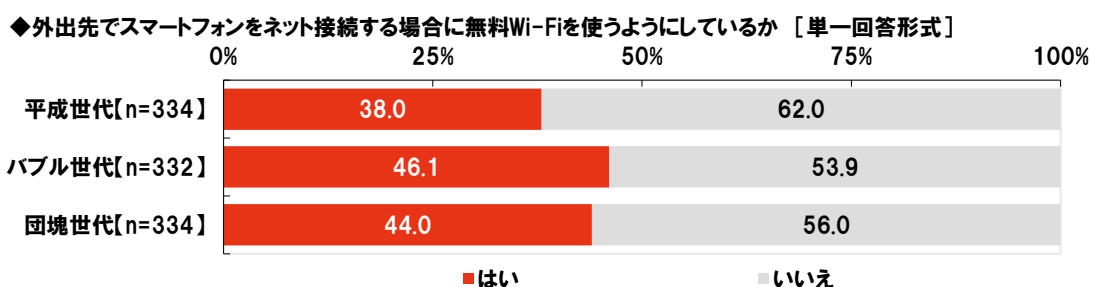


スマートフォンでネット接続する際、Wi-Fiにつなげればスマートフォンの通信量の節約になり、通信速度制限の回避につながります。

そこで、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、自宅でスマートフォンをネット接続する場合にWi-Fiを使うようにしているか聞いたところ、Wi-Fiを使うようにしている人の割合は、平成世代86.8%、バブル世代88.3%、団塊世代84.1%となりました。いずれの世代においても自宅でWi-Fiを使うようにしている人が大多数のようです。



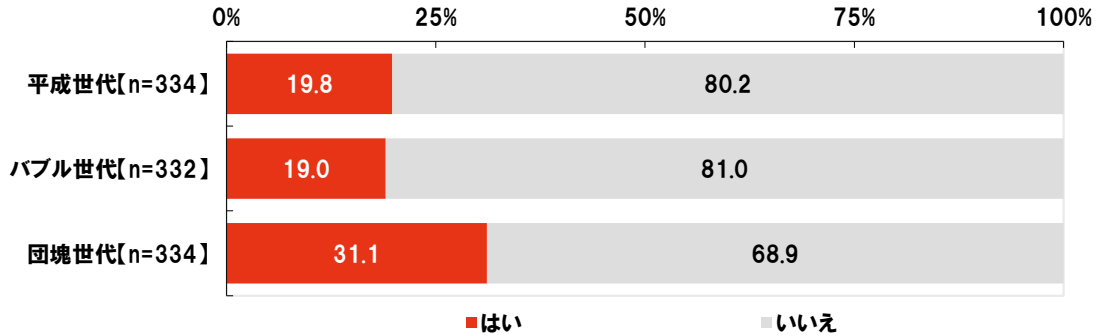
また、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、外出先でスマートフォンをネット接続する場合に無料Wi-Fiを使うようにしているかを聞いたところ、無料Wi-Fiを使うようにしている人の割合は、平成世代38.0%、バブル世代46.1%、団塊世代44.0%となりました。外出先では、平成世代よりバブル世代や団塊世代のほうが無料Wi-Fiを使っているようです。



▼「無料Wi-Fiは安全だと思う」 団塊世代では31%、平成世代・バブル世代より高い結果に
▼“野良Wi-Fi”という言葉聞いたことがある 平成世代35%、バブル世代29%、団塊世代13%

全回答者（平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名）に、無料Wi-Fiは安全だと思うか聞いたところ、安全だと思っている人の割合は、平成世代で19.8%、バブル世代で19.0%、団塊世代で31.1%と、平成世代やバブル世代と比べて団塊世代が高くなりました。

◆無料Wi-Fiは安全だと思うか [単一回答形式]



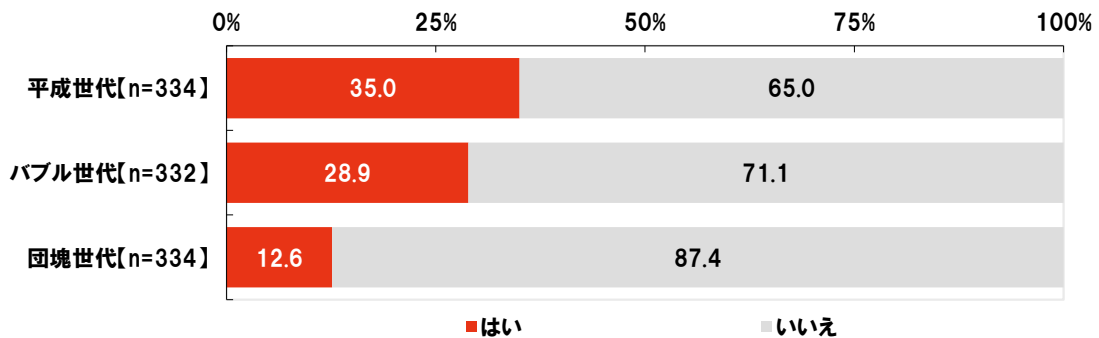
また、“野良Wi-Fi”(*)についても聞きました。

全回答者（平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名）に、“野良Wi-Fi”という言葉聞いたことがあるか質問したところ、聞いたことがある人の割合は、平成世代では35.0%、バブル世代では28.9%、団塊世代では12.6%と、若い世代ほど耳にしたことがあるようです。

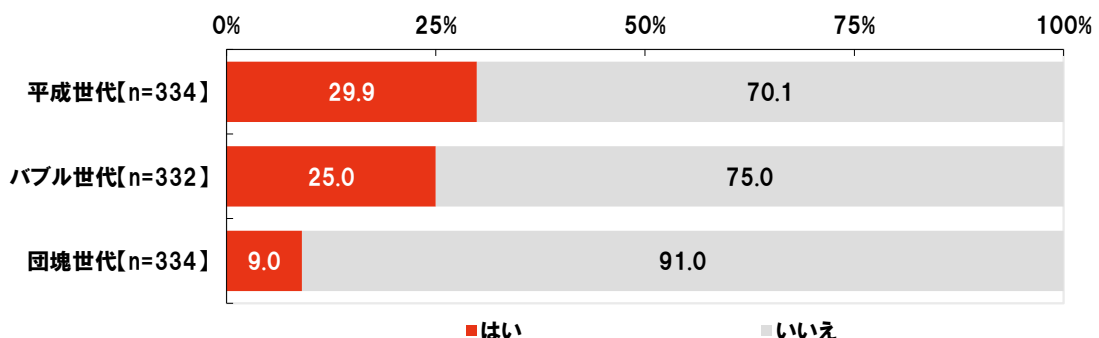
2019年調査と比較すると、“野良Wi-Fi”という言葉聞いたことがある人の割合（平成世代2019年29.9%→2021年35.0%、バブル世代2019年25.0%→2021年28.9%、団塊世代2019年9.0%→2021年12.6%）は3世代とも増加しました。

※“野良Wi-Fi”とは、商業施設で公共に提供されているものではないのに、セキュリティロックがかかっておらず、タダで利用できる無料Wi-Fiの通称です。単にネットワーク管理の不備でそうなっている場合もありますが、一部の野良Wi-Fiには、Wi-Fi利用者から情報を盗んだり、通信内容を傍受したりする目的で故意にネットワークを開放しているという危険性があると、問題視されています。

◆「野良Wi-Fi」という言葉聞いたことがあるか [単一回答形式]



【2019年調査】「野良Wi-Fi」という言葉聞いたことがあるか [単一回答形式]

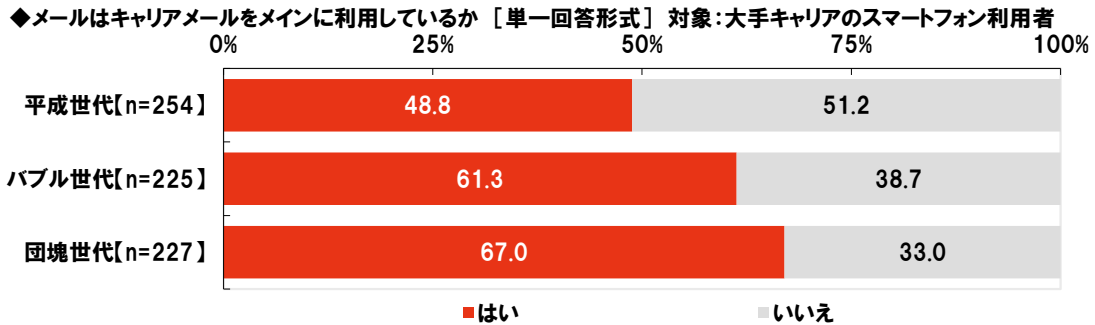


▼「スマホでのメールはキャリアメールをメイン利用」 大手キャリアスマホを利用する平成世代の49%

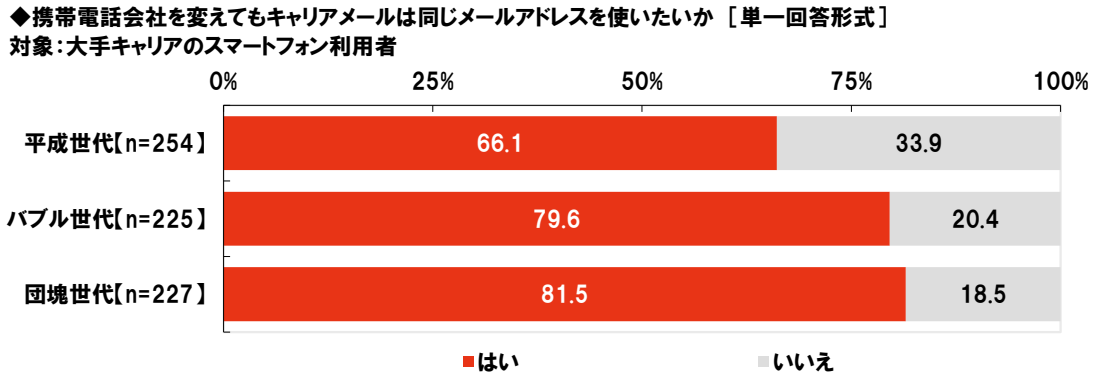
▼携帯電話会社変更時のメアド変更が“スマホ乗り換えの壁” 大手キャリアスマホを利用する団塊世代の80%

大手キャリアのスマートフォン利用者(平成世代254名、バブル世代225名、団塊世代227名)にキャリアメールについて聞きました。

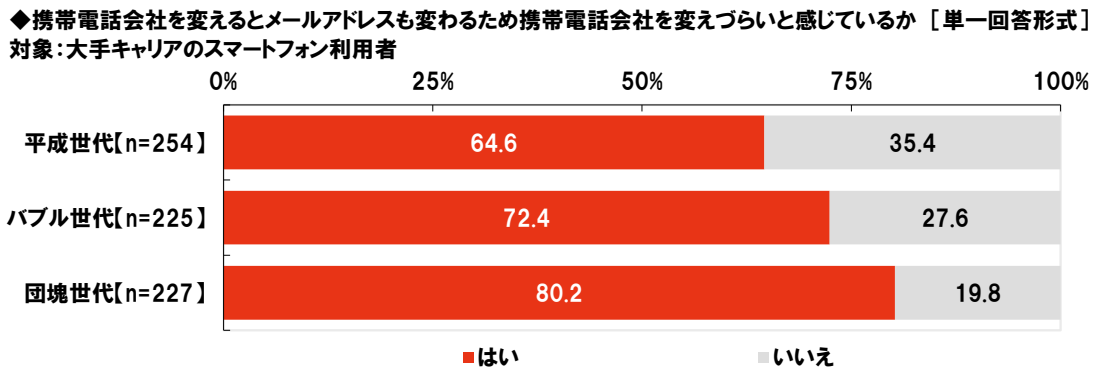
まず、メールはキャリアメールをメインに利用しているか聞いたところ、メイン利用している人の割合は、平成世代48.8%、バブル世代61.3%、団塊世代67.0%と平成世代では半数を下回る結果となりました。



次に、携帯電話会社を変えてもキャリアメールは同じメールアドレスを使いたいか聞いたところ、同じアドレスを使いたい人の割合は、平成世代66.1%、バブル世代79.6%、団塊世代81.5%となりました。3世代とも携帯電話会社を変えても同じメールアドレスを利用する“キャリアメールの持ち運び”を希望する人が多数派となりました。また、同じアドレスを使いたい人の割合は、キャリアメールをメイン利用している人の割合より高くなりました。キャリアメールをメイン利用してなくても、キャリアメールの持ち運びを希望する人がいるようです。



また、携帯電話会社を変えるとメールアドレスも変わるため携帯電話会社を変えづらいと感じているか聞いたところ、感じている人の割合は、平成世代64.6%、バブル世代72.4%、団塊世代80.2%となりました。世代が上がるほど、携帯電話会社変更時のメールアドレス変更が“スマホ乗り換えの壁”になっているようです。



▼“スマホゲームで協力プレイの仲間になってほしい！”

平成男子とバブル男子が選んだ1位は「本田翼さん」、女性が選ぶ1位は3世代とも「二宮和也さん」

全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、“一緒にまったりとスマホゲームをする”お家デートをしたいと思う芸能人を聞きました。

男性の回答をみると、平成世代では「本田翼さん」(26名)、バブル世代では「新垣結衣さん」(14名)、団塊世代では「綾瀬はるかさん」(4名)が1位でした。

女性の回答をみると、平成世代とバブル世代では「二宮和也さん」(平成世代17名、バブル世代13名)が1位となり、団塊世代では「佐藤健さん」や「笑福亭鶴瓶さん」など6名が1位に並びました。

◆“一緒にまったりとスマホゲームをする”お家デートをしたいと思う芸能人 [自由回答形式] ※各世代上位3位まで抜粋

平成世代・男性[n=167]		バブル世代・男性[n=166]		団塊世代・男性[n=167]	
1位	本田翼 26名	1位	新垣結衣 14名	1位	綾瀬はるか 4名
2位	新垣結衣 11名	2位	本田翼 11名	2位	吉永小百合 3名
3位	橋本環奈 7名	3位	綾瀬はるか/深田恭子 6名	2位	深田恭子 3名

◆“一緒にまったりとスマホゲームをする”お家デートをしたいと思う芸能人 [自由回答形式] ※各世代上位3位まで抜粋

平成世代・女性[n=167]		バブル世代・女性[n=166]		団塊世代・女性[n=167]	
1位	二宮和也 17名	1位	二宮和也 13名	1位	佐藤健 笑福亭鶴瓶 水谷豊 大野智 藤原竜也 木村拓哉 2名
2位	佐藤健/相葉雅紀 竹内涼真/中村倫也 田中圭 3名	2位	高橋一生/菅田将暉 大泉洋/中村倫也 3名		
		2位	木村拓哉		

次に、全回答者(平成世代334名、バブル世代332名、団塊世代334名)に、スマホゲームで協力プレイの仲間になってほしいと思う芸能人を聞きました。

男性の回答をみると、平成世代とバブル世代では「本田翼さん」(平成世代22名、バブル世代12名)が1位、団塊世代では「タモリさん」「新垣結衣さん」「石田ゆり子さん」(それぞれ2名)が1位でした。

女性の回答をみると、平成世代、バブル世代、団塊世代のいずれの世代においても「二宮和也さん」(平成世代17名、バブル世代18名、団塊世代4名)が1位となりました。

◆スマホゲームで協力プレイの仲間になってほしいと思う芸能人 [自由回答形式] ※各世代上位3位まで抜粋

平成世代・男性[n=167]		バブル世代・男性[n=166]		団塊世代・男性[n=167]	
1位	本田翼 22名	1位	本田翼 12名		タモリ 2名
2位	二宮和也 7名	2位	新垣結衣 6名	1位	新垣結衣 2名
3位	新垣結衣/有吉弘行 4名	3位	二宮和也 4名		石田ゆり子 2名

◆スマホゲームで協力プレイの仲間になってほしいと思う芸能人 [自由回答形式] ※各世代上位3位まで抜粋

平成世代・女性[n=167]		バブル世代・女性[n=166]		団塊世代・女性[n=167]	
1位	二宮和也 17名	1位	二宮和也 18名	1位	二宮和也 4名
2位	本田翼 14名	2位	佐藤健/松本潤 菅田将暉/大泉洋 本田翼 4名	2位	有吉弘行 3名
3位	該当多数のため省略 2名			3位	菅田将暉 2名

調査概要

調査タイトル	テレビ・動画視聴とスマホ利用に関する世代比較調査 2021
調査対象	ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする テレビを見ることがありスマートフォンを使っている以下の世代の男女 ・平成世代(1989年～2001年生まれ) ・バブル世代(1965年～1969年生まれ) ・団塊世代(1947年～1949年生まれ)
調査期間	2021年3月3日～3月4日
調査方法	インターネット調査
調査地域	全国
有効回答数	1,000 サンプル (平成世代 334 サンプル、バブル世代 332 サンプル、団塊世代 334 サンプル)
実施機関	ネットエイジア株式会社

会社概要

組織名	株式会社ジュピターテレコム(J:COM)
代表取締役社長	石川 雄三
本社所在地	〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-1 丸の内 トラストタワーN 館
主な事業内容	・ケーブルテレビ局の統括運営を通じた有線テレビジョン放送事業及び電気通信事業 ・ケーブルテレビ局及びデジタル衛星放送向け番組供給事業統括
URL	http://www.jcom.co.jp/